

授業のSS化通信

—探究学習と教科学習の往還を目指して—

令和5年1月6日



第7号

【育てたい資質・能力】
【探究の過程】

主体性・社会性・探究性・協働性
課題の設定→情報の収集、整理・分析→まとめ・表現→振り返り

成果発表：竹島問題にかかる外務省との意見交換会 11/30(水)

「教育の観点から竹島問題を解決に導くには」という課題研究を行ってきた3年生が参加しました。



◀発表も立派でしたが、その後の質疑応答や意見交換会での姿に感心しました。ほかの学生や竹島問題研究会の委員、外務省の課長補佐の立ちふるまいをみて、その場で吸収して成長している様子でした。

▶課題研究をとおして、竹島問題に関わったことで社会問題やニュースへの関心が高まったと述べていました。全国において地域による竹島問題の関心の差をなくす取り組みや政治への働きかけが大切だなど、社会参画意識も高まっている様子でした。



意見交換前は緊張していましたが、会の後は充実した表情でした。外務省の職員やほかの大人との関わりをとおして、日本全体のみならず世界に目を向けた生徒の感想もありました。

課題研究によって多くの資質・能力が育まれている瞬間に立ち会えたように思います。

【文責】 探究学習推進担当

帰りに生徒は松江駅のスタバにいき、戻るとゴディバの飲み物を手にしていました。よほどの達成感だったのでしょうか。